

平成 28 年度事業計画

I 基本方針

さいたま市シルバー人材センターは、高齢者が働くことを通じて生きがいを得ると共に知識、経験、能力を活かして地域社会の福祉の向上と活性化に貢献することを目指し、公益目的事業を展開しております。

しかしながら、社会情勢の変化によりここ数年はセンターの主軸の一つともいえる業務の大幅な減少を受け、契約金額も低迷が続いており、また、会員の加入及び退会についてもほぼ同数で推移するなど、会員増強についても伸び悩んでいる状況にあります。

これらを踏まえ、当センター中・長期計画の4本の柱である「会員の増強」「就業の場の確保」「安全・適正就業対策の推進」「運営体制の強化」に、より具体的な目標を設定し、変革を果たしていかなければならないとの決意のもと、平成 28 年度事業計画を策定いたしました。

平成 28 年度の目標数値については、会員数 5,200 人、契約件数 19,000 件、契約金額 17 億 8,000 万円、就業率 85.0%を達成できるよう、会員と役職員が一致団結して事業を積極的に推進してまいります。

請負委任だけでなく、就業延人員数に応じて、国から補助金が交付される一般労働者派遣事業も 5,000 人日以上を目標に、会員の就業の場の確保・拡大、また自主財源の獲得に全力で取り組むと同時に各部会、地域班、職群班等の意見交換を効果的に生かしながら「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、会員の総意と主体的な参画による運営を目指してまいります。

Ⅱ 事業実施計画

1 会員増強と就業開拓

- (1) 会員の増強を図るため、休日入会説明会・女性入会説明会を実施する。
- (2) 一般市民に広くセンター事業を紹介し、入会の呼びかけを行い、会員増強を図る。
- (3) 派遣業務を強化するため、就業開拓員を置き、新規受注の開拓を図る。
- (4) 10月を「普及啓発強化月間」とし、会員とセンターが一体となって、開拓活動に努める。

2 普及啓発の推進

- (1) さいたま市自治会連合会と連携を図り、チラシ回覧、ポスター掲示などによりセンターの認知度を高める。
- (2) 各区役所の電光掲示板（催事情報システム）にシルバー人材センターの情報を流し、センター事業の周知を図る。
- (3) 関係機関と連携を図りながら、各種会議等に出向きセンターの魅力を発信し、センター事業の普及啓発に努める。
- (4) 区民まつり、シニアユニバーシティ等の各イベントに参加し、センター事業のPRに努める。
- (5) 市民や会員に関心を持たれるホームページの内容づくりに向けて検討を進める。
- (6) センター事業運営や活動内容を広く地域にPRするため、会報誌「さいたまシルバー」を年2回発行する。また、理事会での決定事項、就業率の向上を図るための仕事情報、研修のお知らせ等を随時会員に提供するために「会員ニュース」を毎月発行する。
- (7) 地域の子供達との世代間交流を目的とした「ふれあい教室」を開催し、センター事業の普及啓発に努める。

3 安全・適正就業の推進

- (1) 事故ゼロを目指して、事故取扱基準を確立する。
- (2) センター事業の適正な運営維持のため、契約内容等の再点検を実施し、適切な就業形態の確保を図る。
- (3) 未就業会員の現状把握に努め、より多くの会員に就業機会を提供し、就業率の向上を図る。

4 派遣事業の推進

会員の多様なニーズに応えるため、従来の請負事業だけでなく、一般労働者派遣事業も積極的に実施し、就業機会の拡大を図る。

5 職群班組織の充実

- (1) 発注者からの依頼に迅速に対応するため、後継者育成を含めた職群班組織体制の見直しを図る。
- (2) 介護予防・日常生活支援総合事業に向けて、福祉・家事援助サービス班の充実・強化に努める。

6 社会奉仕活動の充実

- (1) 地域の清掃活動やイベントへの積極的な参加を通じて、会員の生きがいの充実に及び社会参加の推進を図る。
- (2) 高齢者の社会貢献意欲を地域の共助に結び付ける活動として、傾聴ボランティアグループ「あゆみ」の活動やシルバーライフサポート事業を推進する。

7 地域班組織の充実

- (1) 地域長連絡会議を開催し、地域長や理事、事務局との情報交換を行い、地域班活動の活性化を図る。
- (2) 各地域において地域会議を開催し、地域単位でセンターと情報共有及び意見交換を行い、あわせて交通安全・防犯・健康管理等の研修会を開催する。

8 健全な財政運営に関する検討

経費や年会費の見直しを検討し、財政基盤の確保に努める。

9 理事部会の見直し

理事部会の見直しを検討し、機能強化を図る。

10 中・長期計画策定委員会の設置

平成30年度以降の中・長期計画について、策定委員会を設置し、計画の検討に取り組む。